

ごあいさつ

わらべ館 館長 酒 嶋 優

童謡・唱歌とおもちゃのミュージアム「わらべ館」では、おもちゃと遊びの展示として、古今東西のおもちゃ約2千点をテーマごとに常設展示するとともに、毎年度、いくつかの「おもちゃと遊びの企画展」を開催しています。また、おもちゃづくり体験や独楽回し、木のおもちゃやボードゲームなど、様々なおもちゃを使った楽しい遊びの体験をしていただくこともできる施設です。

さて、令和5年5月には新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが“2類相当”から“5類感染症”に移行、それに伴って種々取扱いも変更され、コロナ禍も一段落を迎えました。わらべ館でも換気や手指の消毒、人と人の距離の確保など基本的な感染予防対策を継続しながら、イベントの参加者人数の制限もなくすなど通常の運営に戻すことができました。コロナ禍前の賑やかさに近づいてきた年であったと思います。

このような中、今年度の企画展では、おもちゃを「大きい小さい」というサイズ感で資料を構成し、“なぜそのサイズなのか？”と問いを巡らせていただけるような展示、私たちの日常生活になくはならない「紙」という素晴らしい素材を活用したおもちゃの展示、そして本県出身・在住の木工作家 木村昇生(きむらのぼる)さんの手彫り造形による木目や質感を活かした木の車の展示などを行い、これまでとは異なる視点でおもちゃと遊びに接していただく機会を設けました。

この度、今年度の事業報告書として『万遊鏡』第19号を発行する運びとなりました。企画展などの開催に際し、資料のご提供や関連イベントにご協力いただいた皆様には心よりお礼申し上げます。

今後も、様々なイベントの開催、資料収集・調査、展示などを通じ、楽しく安心して過ごせる施設としてさらなる充実に努めて参りますので、今後ともよろしくお願ひします。

令和6年3月吉日

目 次

ごあいさつ

展示資料口絵	1
◆おもちゃと遊びの企画展・小企画展	
大きいと小さいおもちゃの世界	5
小黑三郎賞・創作玩具公募展2023入賞作品展（巡回展）	9
紙の遊び	11
木村昇生さんの木の車	16
動く？絵のおもちゃ展	19
ここに辰！十二支の郷土玩具	22
昭和・平成のなつかしおもちゃたち	26
◆おもちゃ関連事業の報告・紹介	34
◆企画展の今まで（一部特別展・小企画展など）	41